

## 令和3年度第2回池田市行財政改革推進委員会 議事要旨

【と き】 令和3年9月3日（金） 午前10時00分～午前11時15分

【ところ】 池田市役所 6階 第5会議室（Zoom会議と併用）

【出席者】

■委員：中川会長、村瀬副会長、蒲生委員、川北委員（WEB）、井尻委員、村上委員、牛嶋委員（WEB）

■事務局：水越総合政策部長、塩川総務部長、森本総合政策部次長兼財政課長、松永人事課長、檜垣行財政改革推進課長、富永行財政改革推進課主幹、奥田行財政改革推進課主任主事

【傍聴者】 0名

【内 容】

### 1) 開会

=事務局から配付資料の確認=

### 2) 議事

案件1：令和2年度における池田市行財政改革推進プランⅢの取組状況に関する意見書

(案)について

=事務局から報告書の変更点、意見書（案）について説明 =

=質疑応答（抄録）=

委員：（1）の「新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るった」とあるが、「振るった」よりも「振るっている」のほうがいいのではないか。

事務局：そのように修正する。

委員：意見については特にない。働き方改革の指標が新たに加わったのは非常にいいことだと思う。市長が交代する原因にもなった職員へのパワハラの問題もあったので、新しい市長に対してはこういった取組や意見書と報告書の内容について、しっかり説明してもらいたい。

会長：職員側の立場を非常に重視して今の意見をおっしゃっていると思うので、その旨をしっかりと伝えてほしい。

委員：意見書についてはこれでいいと思う。特に（２）がよかった。

委員：（２）にある「住民自治」「団体自治」という言葉について、憲法の勉強をしている中ではよく出てくる用語だが、一般の方に意味が伝わるか少し心配である。ただ、それに置き換わる言葉となると説明を要するので、結論としてはこのままでいいと思うが、ほかの委員の意見も伺いたい。

委員：池田では学区ごとでお金を使う地域分権制度があるので、住民と団体の自治、市民と団体というのはわかると思う。

委員：地域分権制度は「市全体じゃなく地域が」という意味と、「地域の住民が参加して」という意味とあり、「住民自治」と「団体自治」の両方の意味が含まれていると思う。

会長：それでは言葉を足してはどうか。地域で自治会や町内会をやったり、住民がお年寄りを見守ったり、地域福祉のように「地域」という言葉が使われるようなもののほとんどは「住民自治」なので、住民自治はわかりやすいのではないかと思う。「団体自治」という言葉がわかりにくいと思うので、「行政が担う団体自治」と書くのはいいかがか。本当は議会も入るが、それを言うと話がややこしくなるので割愛する。

（異議なし）

会長：それでは意見結果を踏まえて意見書を修正してもらうので、その間に今後の池田市に向けてご意見などいただけたらと思う。

委員：私は長い間委員をさせていただいたが、全体的に理解するのが難しい。

会長：では別の委員さんに引き継がれる際、何を事前に勉強すればよいと思うか。

委員：そもそも数字が苦手である。ただついていけなくてもいろんな勉強はさせてもらったので、それはよかったと思う。

会長：どうすれば数字がわかりやすくなるか、得意な方にお聞きしたい。

委員：目標が順調に全部クリアしてきているが、もう少し目標をブレイクダウンし、「こういうところがクリアできなかった」という説明があると理解しやすいと思う。

会長：今後事務局はこのご意見を踏まえ、新しく就任される委員への学習会などを提供する  
ことも検討してはどうか。

委員：今でも十分だが、資料の量が多いので事前にじっくり読むために、資料ができれば  
早く送付いただきたいというのが一点。もう一点は話が少しずれるが、五月山の杉  
ヶ谷コースの半ばにある、ダイハツさんが階段をかけておられるところの砂防堰堤  
を含めて、防災への見直しがどうなっているのかを教えてください。

事務局：この場に対応できる職員がいないため、後日個別に回答する。

委員：前回お話しした交付金の関係で、結論的には「はじめに」にあるとおり「税収の減  
少や感染症対策経費が増えたけれども、交付金が入ったので基金残高も収支比率も  
それほど落ちなかった」ということだが、私としては「これだけ収入が減ったけれ  
ど交付金が入ったのであまり変わらなかった」という規模感を見せたかったので、  
もう少し下に細かい指標があるとわかりやすいと思う。指標自体このままでいいの  
かも含めて、次は考える必要があるのかなと思う。

会長：新しくプランを作る段階で考えるべき提案としていただいた。この報告書では財政  
指標の全てを取り上げて説明せず、取り上げている経常収支比率等以外の指標につ  
いては問題ないという前提である。行政としては全てを書くとかえってわかりにく  
くなって説明が難しくなるので、避けたのかもしれない。

事務局：次期プランの策定にあたって検討したい。

委員：私は連合豊能の、働く者の立場として参加させていただいた。ダイハツ労組も10月  
で役員の交代と、連合豊能も11月で役員交代があるので、もしかしたら今日が最後  
の出席になるかもしれないというところでお話しさせていただく。先ほど数字のと  
ころがわかりにくいというお話について、このプランⅢの後ろで参考資料にグラフ  
もあるが、2ページ、3ページの働き方改革を含めた数字の部分を、数字だけでは  
なくグラフ化するとわかりやすくなるのかと思う。ただグラフの形で捉え方が変わ  
ってくるので、グラフ化するときには注意が必要である。

行革委員会に参加させていただいて、池田市のことを詳しく知れて本当によかった  
と思ったので、後任にしっかり引き継ぎたいと思う。

働き方改革についても、新たな指標ができ非常にいい取組だと思う。目指すべき目  
標等があれば、さらにそれに向けてギャップをどう埋めていくかという議論に進む  
と思うので、また検討いただきたい。

委員：オリンピック関連でこれから9月、10月に交流が組まれているホストタウンの相手国が、具体的に名前を挙げられていてよかったと思う。地域分権については、そこにいながらわかっていないこともあるので、勉強しないと感じた。数字についてはよくわからないことが多くあり、これからも課題だと思っている。

委員：まずは報告書のことで、13ページの保育所入所選考の人件費相当額の削減というところについて説明があり理解できたが、この説明がなく報告書を読むだけでは、時間短縮ができたという効果なのか、実際の支出が減ったのかわからない。とはいえ目標には「人件費相当額50%削減」ということがもう書いてあるので、今回は取組実績の中でもそれに対応する書き方しかないかと思うが、私たちも実施目標の設定時点で意見が言えるといいのかなというのが一つ。

もう一つは、行財政改革のためだけではないかもしれないが、総務省から池田市に出向されていた時期もあったかと思う。市長交代後しばらく控えられていると思うが、なぜ総務省からの出向を今はやめられたのか、今後の予定やお考えがあればできればお聞きしたい。

事務局：総務省から一時期池田市へ来ていただいていたが、市側からやめたというわけではなく、総務省も人材が不足していることもあり、市に来ていただけないのが現状である。今後機会があればまた市からお願いして来ていただくこともありえる。

委員：池田市は財政的に厳しい時期を脱却したので国から池田市のほうに派遣はしない、ということか。

事務局：そういうことではなく、総務省内でも多くの事業があり大変忙しいので、市からお願いしていても各地に行くような人材が今おられないということだと思う。市長が変わったからということだけではない。

委員：国から来てもらおうと池田市にもメリットはあるのか。

事務局：国の情報が多く入り、またさまざまな経験をお持ちなので、私たちも勉強させていただくことがたくさんあり、メリットはある。

会長：行政の機構としても、中央の総務省に知り合いがいるというのは大変やりやすい。知らん顔をされると入口から時間も手間がかかるが、元々こっちにいた人が今は総務省に戻って係長や課長補佐をされていると、直接情報を取りやすいといった利点

がある。

事務局：池田市は指定管理を早くに導入したが、それは当時国から来られていた総合政策部長が指定管理者制度を専門でされていたという経緯がある。

会長：今も来られているのではないか？

事務局：総合政策部長はずっと総務省からの出向者だったが、3年位前から来ていない。

(修正後の意見書を各委員に配布)

会長：修正後の意見書をご確認いただきたい。先ほど直していただいた2か所は反映されている。(1)は「猛威を振るった」から「猛威を振るっている」に変わっている。(2)は「団体自治」の前に、「行政が担う」を加筆している。これでよろしいか。

(異議なし)

会長：それではこれより、この委員会を代表して私から水越総合政策部長に意見書をお渡しする。

＝中川会長から水越総合政策部長に意見書を手交＝

事務局：中川会長から池田市行財政改革推進プランⅢ令和2年度の実施状況に関する意見書を頂戴した。皆様の意見を踏まえ、今後さらなる行財政改革の推進に努めてまいりたい。また先ほど委員からあったように、瀧澤市長にじっくり報告したいと思う。今後も行財政改革の推進について忌憚のない意見をお願い申し上げる。

### 3) 事務連絡

事務局から委員会の今後の予定、委員の任期について説明及び勇退される井尻委員からご挨拶。

### 4) 閉会

以上